

提案募集シート

課題番号	22
件名	端島炭坑（軍艦島）のRC造高層アパートの整備について
現状	・端島炭坑（軍艦島）は海上に浮かぶ無人島で世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の構成資産である。 ・長崎市は優先順位を付けて端島炭坑（軍艦島）を整備しており、RC造高層アパートの整備の順位は下位にあたり、整備を実施するにしても着手までに長期間を要する。 ・RC造高層アパートの整備に対して国県の補助が該当しない見込みであり、市単独で財源を確保するのは困難である。
何をどのような状態にしたいか	劣化の進むRC造高層アパートを延命する工事を実施したい。
提案者に求めるもの	端島炭坑（軍艦島）には約40棟のRC造高層アパートが存在しており、その中から自由に選んでいただき民間の力で延命のための整備を進めたい。
これまで実施したこと	・平成27年度以降、端島炭坑（軍艦島）の災害復旧事業、護岸及び生産施設の整備を実施。 ・令和6、7年度は、劣化したRC建造物の効果的な劣化抑制工法を長崎市が設置する有識者会議委員や研究者の意見を聞きながら検討。 ・令和7年度は、各メーカーが推奨する補修材、劣化抑制材の暴露試験を実施。
提案募集期間	掲載日～令和8年2月28日
関連リンク	https://www.at-nagasaki.jp/spot/51797
予算化の可能性	・ 無 （文化庁調査官、有識者、研究者への相談は既定予算有り。監理業務委託は必要の可否を判断して予算化する。）
その他	・世界遺産の構成資産の整備事業となるため、研究者や専門家を含め国内外の注目が集まる事業となる。 ・整備事業は、基本設計、実施設計、工事の手順が基本となるが、劣化抑制（延命）だけの場合別途手順を協議して決める。
担当部署	世界遺産室